



滑川町で捕獲された野生いのしし で豚熱陽性を確認!!

捕獲場所	頭数	状態	捕獲(発見)日	性別	成子の別
滑川町和泉	1	捕獲	6/10	オス	成獣

県内直近では、令和5年1月～5月に本庄市及び皆野町で発見された死亡野生いのしし3頭、秩父市、ときがわ町及び美里町で捕獲された野生いのしし4頭の陽性を確認しています。

なお、滑川町においては、令和5年5月下旬に野生いのししへの豚熱経口ワクチンの散布を実施しており、捕獲地点がワクチン散布地点周辺であることから、今回の陽性は、散布後一定期間体内に残存する経口ワクチン株に由来している可能性があります。

※ 引き続き下記の衛生管理をお願いします。

- ◆農場や畜舎内に入るヒト・モノ・クルマの管理を徹底し、病原体の侵入を防ぐ。
- ◆防護柵、防鳥ネット、死体保管庫を設置して野生動物の侵入を防ぐ。

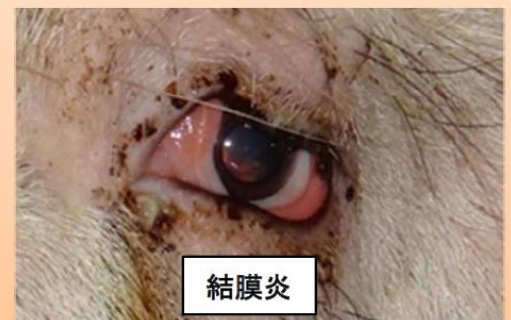
◎異状豚(特定症状の豚)を発見したら、直ぐに家畜保健衛生所に通報する。 ⇒ 048-521-1274

⇒豚熱の特定症状：裏面参照

豚熱特定症状

- ① 耳翼、下腹部、四肢等に紫斑がある。
- ② 次のいずれかの症状を示す豚が一定期間（概ね1週間程度）に増加している。
 - ア 40℃以上の発熱、元氣消失、食欲減退
 - イ 便秘、下痢
 - ウ 結膜炎（目やに）
 - エ 歩行困難、後軀麻痺、けいれん
 - オ 削瘦、被毛粗剛、発育不良（いわゆる「ひね豚」）
 - カ 流死産等の異常産の発生
 - キ 皮下出血、皮膚紅斑、天然孔からの出血、血便
- ③ 一定期間（概ね1週間程度）に複数の豚が突然死亡する。

**発熱、食欲不振、元氣消失等、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等
異状を発見したら直ちに通報しましょう!**



写真出典：岐阜県

重症例は後軀麻痺・運動失調・四肢の激しい痙縮などの神経症状、皮下出血による紫斑（耳翼、尾、腹部、内股部）を呈し死亡。